

【12/13-15】第3回 建設DX展（東京）
「建設DXで、社会を変えていく」ための BuildApp ブース BIM セミナーを開催
～建設産業のサプライチェーンの各所より、建設DXに同じ志を持つ企業関係者が続々登壇予定～

BuildApp

BuildApp ブース特別セミナー開催
建設サプライチェーン各所よりスペシャルゲストがご登壇

参加無料

東急建設株式会社 林 征弥氏
オートデスク株式会社 林 弘倫氏
株式会社 BIM プロセスイノベーション 伊藤 久晴氏
美保テクノス株式会社 寺本 弘志氏
マーターポート株式会社 工藤 信男氏

会場 東京ビッグサイト 南2ホール 小間番号：30-35

BuildApp で建設DXに取り組む野原グループ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原弘輔）は、2023年12月13日から15日まで東京ビッグサイトで開催予定の「第3回建設DX展（東京）」での出展ブース（小間番号30-35）にて、建設業界の生産性向上と環境負荷軽減（廃材・CO2の削減）を支援する **BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp（ビルドアップ）**に加え、次の通り、BuildApp ブース BIM セミナー（参加費無料）を開催することをお知らせいたします。

野原グループの BuildApp ブース BIM セミナーは、昨年につき2回目の開催です。「建設DXで、社会を変えていく」ⁱため、今年度は BuildApp ブース BIM セミナーに建設産業のサプライチェーンの各所より、建設DXに同じ志を持つ企業関係者の皆さまにもご登壇いただく予定です。

ぜひ、多くの方にセミナーをご聴講いただき、業界課題（働き方改革ⁱⁱ、担い手確保、生産性向上、業界構造の変革など）を建設DXとサプライチェーン変革で解決する大きな動きにつなげていきたいと考えています。

■BuildApp ブース BIM セミナー（参加費無料）について

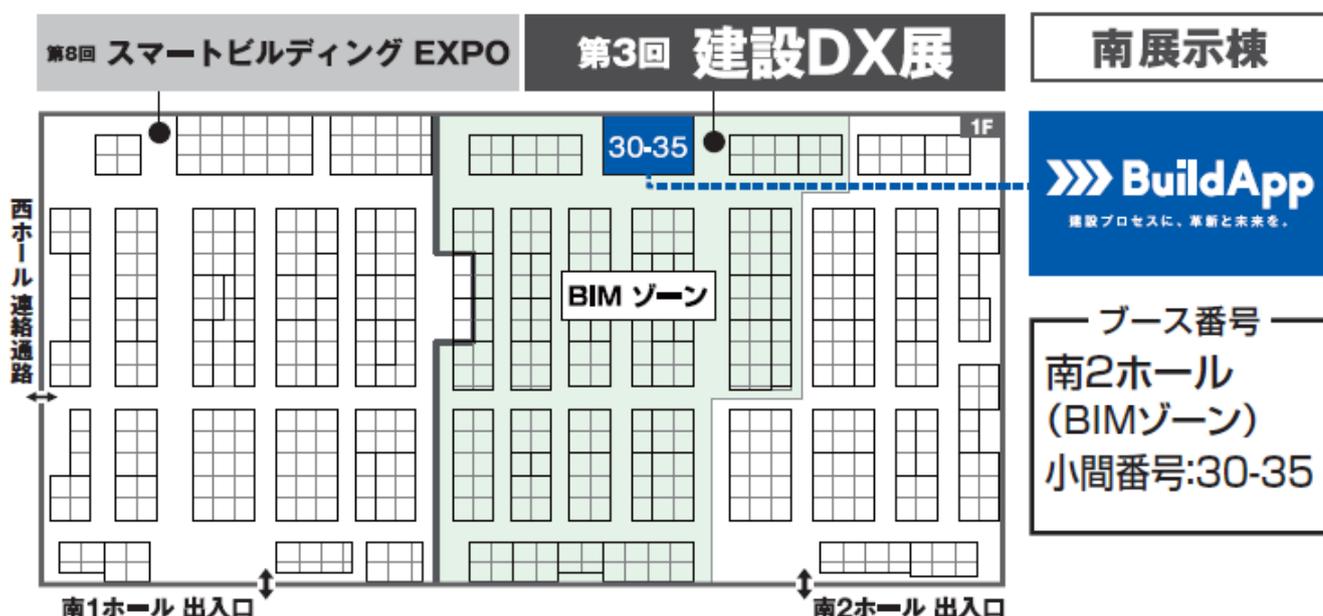
主な登壇者	1. ゲストセミナー（日替わりのスペシャルゲストによる講演） ※順不同、敬称略 ・東急建設株式会社 建築事業本部技術統括部 デジタルエンジニアリング部 部長 林征弥氏 ・オートデスク株式会社 日本地域営業統括 技術営業本部 AEC ソリューションエンジニア 林弘倫氏 ・株式会社 BIM プロセスイノベーション代表 伊藤久晴氏 ・美保テクノス株式会社 BIM 戦略部 寺本弘志氏 ・マーターポート株式会社 チャンネルアカウントマネージャー 工藤 信男氏 2. BuildApp セミナー（野原グループの BIM スペシャリストによるサービスと事例紹介） ・【内装】BuildApp 事業統括本部 建設DX 推進統括部 建設DX1 部 サービス開発課 里内祐介 ・【建具】BuildApp 事業統括本部 建設DX 推進統括部 建設DX3 部 尾登敬樹 ・【Matterport】建設DX ソリューション営業部 建設DX ソリューション営業部 原田潤 他
テーマ	登壇者により異なりますので、詳しくは別紙をご参照願います。

聴講をお薦めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> ・BIM や VR などのデジタル技術で、DX を進めたいと考えている建設関連会社の方 ・BIM 導入を検討していて事例を知りたい、または導入しているがなかなか成果が上がらないと考えている建設関連会社の方 ・維持管理（改修工事を含む）でのデジタル技術の導入を検討している建設関連会社や不動産管理会社の方 	
開催日時	2023年12月13日（水）～同年同月15日（金） ※セミナースケジュールは別紙をご参照願います。	
開催場所	東京ビッグサイト 南館（〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1） 野原グループ「BuildApp」ブース／小間番号：30-35 りんかい線「国際展示場駅」（徒歩約7分）/ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」（徒歩約3分）	
聴講方法	第3回建設DX展（東京）に事前登録のうえ、ご聴講を希望されるセミナーの開始時刻に、野原グループの「BuildApp」ブース（小間番号：30-35）にお越しください。 ※事前予約なし、来場先着順、スペースの関係上座席のご用意は限定的です。 ※第3回建設DX展（東京）への入場用バッジ登録はこちらから。ただし、本登録は、BuildAppブース BIM セミナーの聴講を予約するものではありません。	
参加費	無料	
問合せ先	【一般のお客さま】 野原グループ株式会社 BuildApp 事業統括本部 e-mail : info@build-app.jp	【報道関係者】 野原グループ株式会社 マーケティング部（担当：森田・齋藤） e-mail : nhrpreso@nohara-inc.co.jp

■建設DX展（東京）について

イベント名	建設DX展（東京） ※RX Japan 株式会社主催ジャパンビルドー建築の先端技術展一内
開催期間	2023年12月13日（水）～15日（金） 各日 10:00～18:00（最終日は17:00終了）
会場名	東京ビッグサイト 南館（〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1） りんかい線「国際展示場駅」（徒歩約7分）/ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」（徒歩約3分）
弊社ブース	南2ホール/小間番号：30-35 ※野原グループの出展社紹介ページは こちら
入場料	5,000円（税込）※事前登録の場合は無料

■会場レイアウト図



BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp（ビルドアップ）とは

BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp（ビルドアップ）は、設計事務所やゼネコンが作成した BIM 設計データをより詳細なデータにし、各建設工程に必要なデータとして利活用し建設工程全体の生産性向上を実現するクラウドサービスです。

設計積算から製造・流通・施工管理・維持管理までを BIM でつなぐ複数のサービスにより、各プレイヤーに合わせたサービスを提供しています。設計・施工の手間・手戻りをなくし、製造・流通を最適化して、コスト削減と廃棄物・CO2 削減に貢献します。



建設プロセスに、革新と未来を。

私たちが BuildApp で実現したいこと

- ・ BIMⁱⁱⁱ 起点のデータで建設関係者を繋いで連携を生む
- ・ 工程の可視化や業務の自動化により業界内の無駄を解消する
- ・ DX^{iv} による生産性向上や廃材・CO2 排出量の削減を目指す建設企業とともに、サプライチェーンを変革し、「建設 DX で、社会を変えていく」



<お問い合わせ先>

BuildApp WEB	https://build-app.jp/		
お問い合わせ先	フォーム入力	https://build-app.jp/contact/	
	メール	info@build-app.jp	電話 03-4535-1158

以上

野原グループ株式会社について

野原グループ株式会社を中心とする野原グループ各社は、「CHANGE THE GAME. クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、変わる建設業界のフロントランナーとしてステークホルダーの皆さまとともに、サプライチェーンの変革と統合を推し進めます。



建設 DX で、社会を変えていく

社会を支える建設産業の一員である私どもが、業界から排出される廃材量や CO2 の削減、生産性向上による働き方改革を実現し、サステナブルに成長していく未来の実現を目指します。

<https://nohara-inc.co.jp>

【本件に関する報道関係者からの問合せ先】

野原グループ株式会社

ブランドコミュニケーション課（担当：森田・齋藤）

E-Mail : nhrpreso@nohara-inc.co.jp

ⁱ 野原グループ株式会社は、2023 年 7 月のグループ再編により誕生し、「建設 DX で、社会を変えていく」を新たなブランドメッセージに掲げ建設 DX 推進事業に注力しています。<https://nohara-inc.co.jp/news/release/7457/>

ⁱⁱ 働き方改革とは、2024 年 4 月に迫った建設業における時間外労働の上限規制の適用への対応や、4 週 8 閉所（一般社団法人 日本建設業連合会が進める、建設業の働き方改革の一つ）などを指します。詳しくは、[厚生労働省 働き方改革特設サイト](#)や（一社）[日本建設業連合会](#)のウェブサイトをご参照ください。

ⁱⁱⁱ BIM とは、国土交通省によれば、「Building Information Modelling」の略称で、コンピュータ上に作成した 3 次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築することです。

^{iv} DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、経済産業省の定義によれば「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」を指し、単なるデジタル活用とは区別されています。

^v サプライチェーンとは、商品や製品が消費者の手元に届くまでの、調達、製造、在庫管理、配送、販売、消費といった一連の流れのこと。